

## コネクタ操作方法と注意点

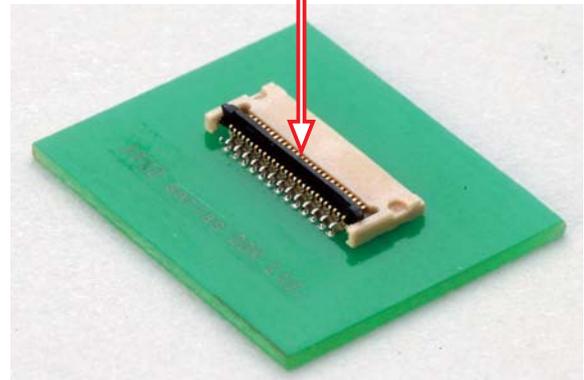
### 1. コネクタ実装状態

ロックレバー（スライダー）開放状態での納入となりますので、FPC を挿入する前に、ロックを操作する必要はありません。  
(写真①参照)

#### 注意

FPC 未挿入状態で、ロックレバー（スライダー）を閉じないでください。  
FPC 未挿入状態でロックレバー（スライダー）を閉じると、  
接点ギャップが狭くなり、FPC 挿入力が上昇します。

納入時のロックレバーは解放状態です

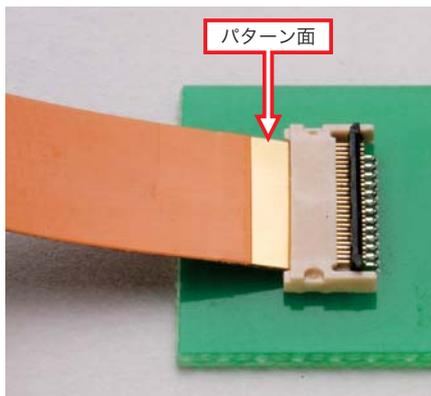


写真①

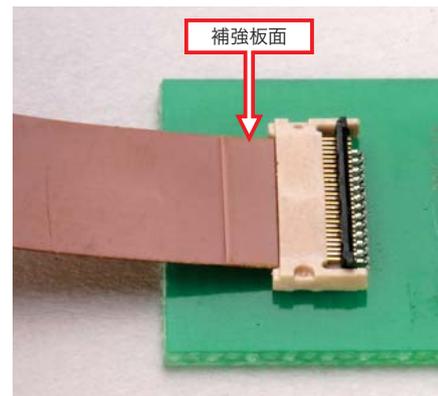
### 2. FPC 挿入方法

上接点使用時には FPC 導体面を上、下接点使用時には補強板面を上にして挿入します。(上接点:写真②参照、下接点:写真③参照)

- ・ FPC をコネクタに対して真っすぐに挿入して下さい。
- ・ FPC 仮保持機構を採用している為、挿入に若干の力が必要です。
- ・ FPC がしっかり奥まで挿入出来ているか、確認してください。



写真② 上接点

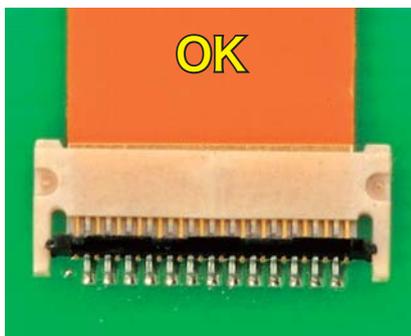


写真③ 下接点

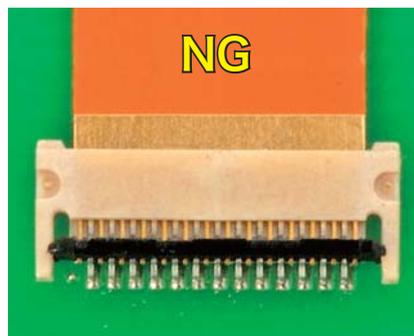
### 3-1. FPC 確認方法(上接点の場合)

ハウジング上壁直線と FPC パターン境界線を比較する事により、浅挿入、斜め挿入を確認防止する事が出来ます。

(写真④、写真⑤、写真⑥参照)



写真④ 正常挿入状態



写真⑤ 浅挿入状態



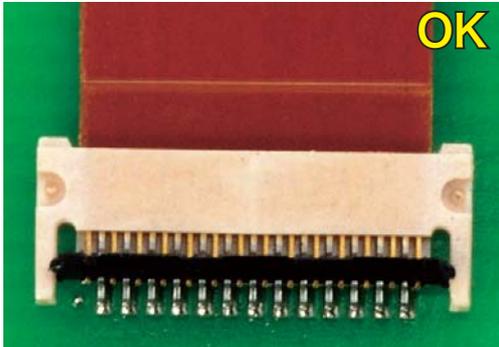
写真⑥ 斜め挿入状態

## ▶ コネクタ操作方法と注意点

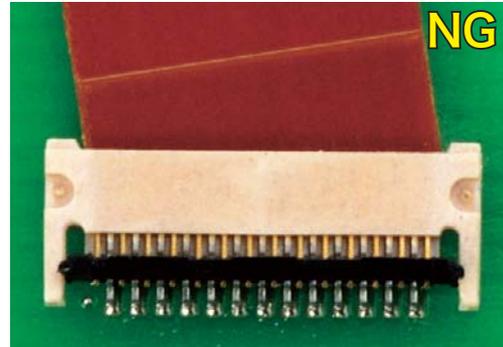
### 3-2. FPC 確認方法（下接点の場合）

※（FF18, FF20 シリーズは除く）

ハウジング上壁直線と、FPC 補強板境界線を比較する事により、斜め挿入を、確認、防止する事が出来ます。（写真⑦、写真⑧参照）  
又、補強板に、FPC パターン境界線と同じ直線をマーキングすることにより、上接点同様の、浅挿入確認を行う事が出来ます。  
（3-1. 参照）



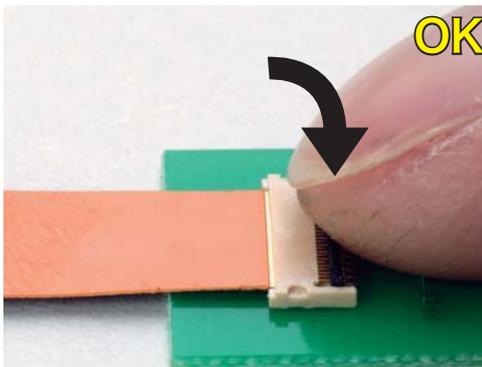
写真⑦ 正常挿入状態



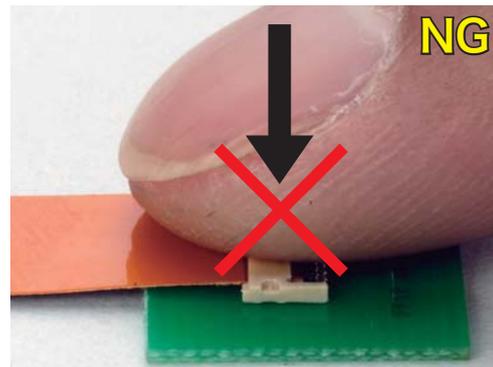
写真⑧ 斜め挿入状態

## 4. ロック方法

回転させる要領で、ロックレバー（スライダ）を押し下げます。（写真⑨）  
その際に、ハウジングに無理な力をかけないように注意して下さい。（写真⑩）



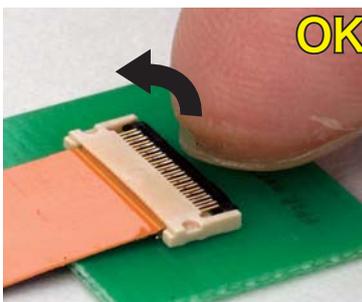
写真⑨



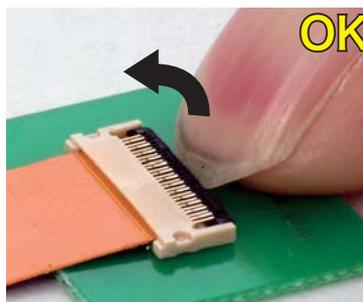
写真⑩

## 5. ロック解除方法（FPC 抜去方法）

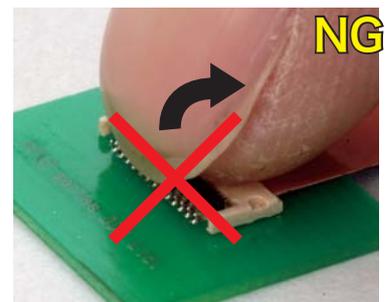
ロックレバー（スライダ）を矢印方向に軽く跳ね上げる要領で、押し上げます。（写真⑪、写真⑫）  
その際に、必要以上の力をレバー（スライダ）にかけないように注意して下さい。（写真⑬）



写真⑪



写真⑫



写真⑬